

第2期亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する実績等報告書(令和7年度)

(政策部 政策推進課)

■計画の基本情報

計画期間	R 4 ～ R 7 年度										
位置付け	本計画は、地方創生法第10条に基づく市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略として、本市における人口減少対策に関する施策を総合的かつ計画的に推進するものである。										
目的・概要	将来の人口減少をできる限り抑制しつつ、バランスの取れた年齢構成で人口を安定化させ、持続性を保った都市を目指す。市民の暮らしの質(QOL)を高め、住み、働くことのできる、暮らしたいまちとして選ばれる都市を目指す。										
計画の骨格	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基本目標</th><th>基本的方向</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 基本目標Ⅰ 活力ある働く場をつくる </td><td> 1 魅力ある働く場の創出 2 安心して働ける環境づくりの促進 3 地域産業の活性化 4 農林業の振興 </td></tr> <tr> <td> 基本目標Ⅱ 亀山へのひとの流れとつながりをつくる </td><td> 1 戦略的なシティプロモーションの推進 2 移住交流の促進 3 若者の定住促進 4 まちづくり観光の活性化 5 市民参画・協働のまちづくりの推進 6 ダイバーシティ社会の推進 </td></tr> <tr> <td> 基本目標Ⅲ 出産・子育てを支え、未来を担うひとを育てる </td><td> 1 結婚・出産への支援 2 安心して子育てができる環境づくりの推進 3 魅力ある幼児教育・保育の推進 4 子どもたちの成長を支える教育環境の充実 </td></tr> <tr> <td> 基本目標Ⅳ 魅力や価値を高め、選ばれるまちをつくる </td><td> 1 健康都市の推進 2 地域の魅力の磨き上げ 3 計画的な都市づくりの推進 4 魅力的な都市拠点の形成 5 快適な交通ネットワークの構築 6 安心・安全なまちづくりの推進 7 持続可能な社会資本管理の推進 8 脱炭素社会に向けたまちづくりの推進 9 安心して暮らし続けられる地域づくりの推進 10 誰もが学べる環境づくりの推進 11 行政 DX による市民サービスの向上 </td></tr> </tbody> </table>	基本目標	基本的方向	基本目標Ⅰ 活力ある働く場をつくる	1 魅力ある働く場の創出 2 安心して働ける環境づくりの促進 3 地域産業の活性化 4 農林業の振興	基本目標Ⅱ 亀山へのひとの流れとつながりをつくる	1 戦略的なシティプロモーションの推進 2 移住交流の促進 3 若者の定住促進 4 まちづくり観光の活性化 5 市民参画・協働のまちづくりの推進 6 ダイバーシティ社会の推進	基本目標Ⅲ 出産・子育てを支え、未来を担うひとを育てる	1 結婚・出産への支援 2 安心して子育てができる環境づくりの推進 3 魅力ある幼児教育・保育の推進 4 子どもたちの成長を支える教育環境の充実	基本目標Ⅳ 魅力や価値を高め、選ばれるまちをつくる	1 健康都市の推進 2 地域の魅力の磨き上げ 3 計画的な都市づくりの推進 4 魅力的な都市拠点の形成 5 快適な交通ネットワークの構築 6 安心・安全なまちづくりの推進 7 持続可能な社会資本管理の推進 8 脱炭素社会に向けたまちづくりの推進 9 安心して暮らし続けられる地域づくりの推進 10 誰もが学べる環境づくりの推進 11 行政 DX による市民サービスの向上
基本目標	基本的方向										
基本目標Ⅰ 活力ある働く場をつくる	1 魅力ある働く場の創出 2 安心して働ける環境づくりの促進 3 地域産業の活性化 4 農林業の振興										
基本目標Ⅱ 亀山へのひとの流れとつながりをつくる	1 戦略的なシティプロモーションの推進 2 移住交流の促進 3 若者の定住促進 4 まちづくり観光の活性化 5 市民参画・協働のまちづくりの推進 6 ダイバーシティ社会の推進										
基本目標Ⅲ 出産・子育てを支え、未来を担うひとを育てる	1 結婚・出産への支援 2 安心して子育てができる環境づくりの推進 3 魅力ある幼児教育・保育の推進 4 子どもたちの成長を支える教育環境の充実										
基本目標Ⅳ 魅力や価値を高め、選ばれるまちをつくる	1 健康都市の推進 2 地域の魅力の磨き上げ 3 計画的な都市づくりの推進 4 魅力的な都市拠点の形成 5 快適な交通ネットワークの構築 6 安心・安全なまちづくりの推進 7 持続可能な社会資本管理の推進 8 脱炭素社会に向けたまちづくりの推進 9 安心して暮らし続けられる地域づくりの推進 10 誰もが学べる環境づくりの推進 11 行政 DX による市民サービスの向上										

■成果指標

成果指標名			現状値	実績値	目標値
		単位			
1	別紙のとおり				
2					
3					
4					
5					

■計画の実績等

取組実績	活力ある働く場づくりについては、地域ブランドの認定件数は伸び悩んでいるものの、新規企業立地や新規就農者の獲得を推進し、目標を達成した。 また、本市への人の流れの創出については、戦略的なシティプロモーションの推進により、専用ページのページビュー数が前年度より増加したほか、移住交流及び若者の定住促進に取り組み、移住相談窓口を通じた移住件数や、市の支援を受けて住宅を取得した子育て世帯数の増加につなげることができた。 出産・子育てのしやすい環境づくりについては、低年齢児の待機児童数が令和2年度の12名から3人と大幅に減少し、目標達成に至らなかったが、安心して子育てができる環境づくりを進めることができた。 魅力や価値を高め、選ばれるまちづくりについては、乗合タクシーの利用者数や図書館入館者数が前年度と比較し、増加したほか、計画的な都市づくりの推進に向けた用途地域の新規指定、都市拠点の形成に向けた新規出店や行政DXに向けたマイナンバー取得促進にも取り組んだ。
成果	令和8年4月1日現在の本市の総人口は48,830人であり、前年同時期49,035人から205人と減少し、令和以降、一番大きい減少幅であった。ただ、国、三重県と比較すると、本市の人口減少は緩やかに進行している状況である。 人口増減の内訳をみると、社会増減については、令和7年度は116人の社会増であり、平成28年度から継続して社会増となっており、施策推進の効果が表れていると思われる。また、自然増減については、令和7年度は305名の自然減となり、令和4年度以降、300人を超える自然減が続いている状況であるが、最新の合計特殊出生率(令和6年)は1.53と県内の市単位で一番の数値であった。 国、県も人口減少が進む中、本市として、可能な限り人口減少を抑制し、持続可能な都市を目指すことは、中長期的な取り組みとして、重要である。
総合計画推進への寄与度	第2期亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく人口減少対策の取り組みは、まちづくり全般に広く関わっており、総合計画に掲げる様々な分野における施策推進に寄与している。

反省点・課題	引き続き、社会増の維持拡大に取り組むとともに、自然減をできる限り抑制するために出産、子育てできる環境づくり等を一層進めていく必要がある。また、地域課題の解決や魅力向上を図るとともに、都市部における地方移住の機運の高まりを地方創生につなげていく必要がある。
--------	--

今後の方向性	令和8年度から「第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略」が展開され、4つの基本目標から構成される「安心して働き、暮らせる生活環境の創出」、「地域資源の活用と地域経済の活性化」、「移住・定住の促進と多様な連携によるまちづくりの推進」、「デジタル技術を活用した行政サービスの充実」の実現、各指標の目標達成に向けて、各施策を推進する。
--------	--

別紙１：第２期亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する実績（基本目標）

基本目標	数値目標	単位	現状値	実績値	目標値
基本目標Ⅰ 活力ある働く場をつくる	①従業者数	人	11,708 R2	12,046 R5	12,000 R7
	②現在の仕事に満足している市民の割合	%	48.2 R2	39.8 R6	60.0 R6
基本目標Ⅱ 亀山へのひとの流れとつながりをつくる	①社会増減数（累計）	人	-	116 R7	250 R7
	②亀山市に住み続けたいと思う市民の割合	%	85 R2	85.4 R6	90 R6
基本目標Ⅲ 出産・子育てを支え、未来を担うひとを育てる	①合計特殊出生率		1.41 R1	1.53 R6	1.70 R7
	②将来の夢や目標をもっている子どもたちの割合（小学校）	%	75 R3	82.0 R7	80 R7
	②将来の夢や目標をもっている子どもたちの割合（中学校）	%	71 R3	64.6 R7	75 R7
基本目標Ⅳ 魅力や価値を高め、選ばれるまちをつくる	①亀山市に住みやすいと感じる市民の割合	%	74.6 R2	65.5 R6	80.0 R6

別紙2：第2期亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する実績（K P I）

基本目標	基本的方向	指標	単位	現状値	実績値	目標値
基本目標Ⅰ 活力ある働く場をつくる	基本的方向1 魅力ある働く場の創出	新規企業立地等件数	件	-	7 R7	4 R7
	基本的方向2 安心して働ける環境づくりの促進	「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の認知度	%	33.9 R2	62.8 R7	50.0 R7
	基本的方向3 地域産業の活性化	地域ブランドの認定件数	品目	17 R3	41 R7	57 R7
	基本的方向4 農林業の振興	新規就農者数（累計）	人	-	4 R7	4 R7
基本目標Ⅱ 亀山へのひとの流れをつくる	基本的方向1 戦略的なシティプロモーションの推進	シティプロモーション専用ページのページビュー数	件	99,895 R2	242,246 R7	125,000 R7
	基本的方向2 移住交流の促進	移住相談等を通じた移住件数（累計）	件	41 R2	174 R7	190 R7
	基本的方向3 若者の定住促進	支援を受けて住宅を取得した子育て世帯数（累計）	世帯	-	48 R7	40 R7
	基本的方向4 まちづくり観光の活性化	観光入込客数	人	183,001 R2	208,541 R7	220,000 R7
	基本的方向5 市民参画・協働のまちづくりの推進	地域担い手研修の受講者が地域まちづくり協議会の役員に就任した人数（累計）	人	7 R3	10 R7	11 R7
	基本的方向6 ダイバーシティ社会の推進	審議会等における女性の登用率	%	33.5 R3	35.9 R7	40.0 R7
基本目標Ⅲ 出産・子育てを支え、未来を担うひとを育てる	基本的方向1 結婚・出産への支援	若年世代の未婚率（男性 25～29歳）	%	73.0 R2	73.0 R2	70.0 R7
	基本的方向1 結婚・出産への支援	若年世代の未婚率（男性 30～34歳）	%	45.3 R2	45.3 R2	40.0 R7
	基本的方向1 結婚・出産への支援	若年世代の未婚率（女性 25～29歳）	%	53.6 R2	53.6 R2	50.0 R7
	基本的方向1 結婚・出産への支援	若年世代の未婚率（女性 30～34歳）	%	27.7 R2	27.7 R2	25.0 R7
	基本的方向2 安心して子育てができる環境づくりの推進	低年齢児（3歳未満児）待機児童数	人	12 R3	3 R7	0 R7
	基本的方向3 魅力ある幼児教育・保育の推進	子どもの園への満足度の状況	%	95.0 R3	94.9 R7	97.0 R7
	基本的方向4 子どもたちの成長を支える教育環境の充実	学校評価アンケートにおける学校満足度（小学校）	%	93.4 R3	92.4 R7	95.0 R7
	基本的方向4 子どもたちの成長を支える教育環境の充実	学校評価アンケートにおける学校満足度（中学校）	%	91.2 R3	92.9 R7	95.0 R7

基本目標	基本的方向	指標	単位	現状値	実績値	目標値
基本目標Ⅳ 魅力や価値を高め、選ばれるまちをつくる	基本的方向１ 健康都市の推進	健康マイレージの延べ参加者数	人	908 R2	955 R7	4,000 R7
	基本的方向２ 地域の魅力の磨き上げ	関宿重要伝統的建造物群保存地区内の街道に面した建造物の修理修景事業の完了率	%	59.0 R2	66.3 R7	66.0 R7
	基本的方向３ 計画的な都市づくりの推進	新たに指定した用途地域の地区数（累計）	地区	-	4 R7	4 R7
	基本的方向４ 魅力的な都市拠点の形成	都市拠点における新規出店数	件	-	6 R7	8 R7
	基本的方向５ 快適な交通ネットワークの構築	市内バス路線の利用者総数	人	231,999 R2	227,613 R7	309,000 R7
	基本的方向５ 快適な交通ネットワークの構築	乗合タクシーの利用者数	人	3,741 R2	5,602 R7	7,200 R7
	基本的方向６ 安全・安心なまちづくりの推進	自主防災組織の結成率	%	81.4 R2	81.2 R7	100 R7
	基本的方向７ 持続可能な社会資本管理の推進	施設の統廃合・複合化を決定した公共施設数（累計）	施設	2 R2	4 R7	6 R7
	基本的方向８ 脱炭素社会に向けたまちづくりの推進	ＬＥＤ照明を導入した公共施設数（累計）	施設	4 R2	68 R7	70 R7
	基本的方向９ 安心して暮らし続けられる地域づくりの推進	地域主体の支え合いの仕組みを構築した地域まちづくり協議会の割合	%	13.6 R2	22.7 R7	40.0 R7
	基本的方向１０ 誰もが学べる環境づくりの推進	図書館入館者数	人	61,500 R2	316,930 R7	230,000 R7
	基本的方向１１ 行政ＤＸによる市民サービス向上	マイナンバーカード取得率	%	27.97 R2	105.36 R7	90.00 R7